



## 東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1346 / 2015. 12. 04

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

### 東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2015～2016 年度クラブテーマ  
会長 橋本 年男

「輪になろう、つなげる想い、つなげる奉仕」  
Build friendship, Join a heart, Service together.

#### ●本日の例会/ 2015 年 12 月 4 日 第 1375 回

卓話：「なぜ葬儀は必要か」

株式会社サンレー代表取締役社長

全国冠婚葬祭互助会連盟会長 一条 真也 氏

#### ●前回報告／ 2015 年 11 月 25 日(水) 第 1374 回例会

東京麻布 RC・東京赤坂 RC 合同例会

卓話：「ロータリーと私」

司 葉子氏

(東京恵比寿 RC)



11月25日(水) 13 件 25,000円  
累計 608,566円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

橋本年男/麻布RCさんとの合同例会を祝して!!司葉子さん、本日は合同例会によろこそ!!田村昭二/本日の合同例会宜しく願いいたします。司葉子さま卓話を楽しみにしています。石井達/あたたかいGuamから帰国しました。今日は寒いですね。司さまの卓話で身も心もあたたまればと思います。尾関武男/合同例会ですね。麻布さんお世話になります。浦平典子/麻布ロータリーの皆様、合同例会を楽しみにしておりました。司様の卓話もととても楽しみです。清水寛/合同例会も良いですね。司さんの長めの卓話楽しみにしています。吉田用親/合同例会を祝して。司さん卓話を楽しみにしています。穂苅裕久/東京麻布ロータリーさんとの合同例会を祝して!河邊幸夫/合同例会を楽しみにしています。村山さんニコニコお疲れ様です。熊本誠司/合同例会を楽しみにしています。西澤民夫/合同例会を楽しみましょう。村山さんご苦労様です。コンシニ/フランステロ事故の中、皆さんからご心配とお悔やみの伝言いただき感謝いたします。日産自動車の友人の息子は大変さびしいですが死亡しました。村山公士/多数のニコニコありがとうございました。

出席報告： 会員 47 名 / 出席 25 名 欠席 22 名

#### ●次回予告 / 2015 年 12 月 11 日 第 1376 例会

卓話： イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 木下 京子 氏

#### ノーザングアム RC 創立 40 周年記念例会

日時：11 月 21 日 17:30～ 場所：Jeff's Pirates Cove

台風がグアム島付近を通過するという予報があり、一時参加が危ぶまれましたがフライトは予定どおりで、記念式典も予定の場所（グアム島東南の海岸近くに位置し、賑やかな西側ホテルロード沿いとは対照的にさびれたところでした。）で開催されました。

現地に着いてみたら、日本から 13 名もの参加者がありました。内訳は姉妹クラブの東京大井 RC 4 名、友好クラブの浦和北東 RC 6 名、島谷さん（世田谷 RC ?）、豊泉さん（高崎東 RC）と小生。いずれも昨夏グアムで開催されたロベルト・フラカッシーニさん主宰のウフィツィ仮想美術館プロジェクトと縁があるクラブや個人です。我々以外のゲストロータリアンはグアム島の他クラブから 1 名ほどと極少数でした。写真には女性の参加者が沢山写っていますが、女性会員は 2～3 名で残りは会員の奥様です。イベント会場はテント張りのような施設で入口空間がオープンで風雨をまともに受ける 構造でしたが幸いにもイベント開催中は小雨程度でした。イベントはグアムスタイルで 例会開始前からライブの歌が流れていました。当クラブからのプレゼントを Camacho 会長へお渡ししましたが、その場面を小生のカメラで撮ってもらうのを忘れました（申し訳ありません）。また、当クラブが来年 30 周年を迎えることを宣伝しておきましたが、浦和北東 RC も同じだそうです。なお、正面ステージの裏側が私設の横井庄一記念ミュージアムになっていました。因みに今回は小生にとって 3 回目のノーザングアム RC 訪問でした。

(石井達記)





11月25日（水）にアナインターコンチネンタルホテル東京のグローリーで12時30分～14時に開催いたしました。今回は麻布RCさんがホストとし卓話者は恵比寿RCの司 葉子さんです。今回は素晴らしい卓話者様の影響でしょうか、渋谷RC様・山王RC様ほか多くの方々が参加され盛大な合同例会と成りました。当クラブも通常例会とは曜日が異なっているため都合のつかない方がおりましたが、それでも24名の参加と成りました。例会では片岡会長の点鐘に始まり国家「君が代」斉唱し、片岡会長のご挨拶のあとに橋本会長から挨拶がありました。挨拶要旨は次のとおりです「今回は素晴らしい卓話者の司 葉子様をお迎えして開催できます事をお大変嬉しく思っております。また、司様の影響で、渋谷RC・山王RC・恵比寿RC様はじめ他の方々にも多数参加頂き誠に有難うございました、今回ホストクラブの麻布RC片岡会長様には日ごろからロータリーの奉仕活動で色々お世話になっております、赤坂で先日開催しました「奉仕のつどい」ではお忙しい中ご参加も頂きました。さてこの合同例会は2011年4月22日に初めて開催されました、当時の麻布の会長が佐々木さんで幹事は加藤さん・赤坂の会長が吉岡さんで幹事が橋本でした、これからも続くものと思います。今年度赤坂RCがホストを務めます合同例会は2016年3月25日（金）です。会場は同じです。ゲスト卓話者は元RI会長の田中作治様をお願いしております。本日は麻布RCさんには大変お世話に成りますが、司 葉子様のお話を楽しみにしております。有難うございました」司 葉子様のお話では現在は奉仕活動の適齢期であり、地域に密着したロータリークラブを目指したく行動していきたい！！とのお話が大変パンチがあり何時までも記憶に残るお言葉を頂戴したと思いました。私達もこのお言葉を強く受け止めて「地域社会・国際社会へのプレゼントを目指して」司 葉子様をみならって行動していく覚悟です。（会長 橋本年男記）



文字通り、激務となるガバナーを「補佐」する責任を負うために、理事会の方針に従い、ガバナーから任命される役職です。

1996年2月のRI理事会で、増大し続けるガバナーの責務を軽減するため、「地区リーダーシップ・プラン」（District Leadership Plan＝DLP）が、承認されました。1997-98年度、このDLPを採択した地区は、複数のガバナー補佐を、任命できることになりました。DLPには、ガバナー責務を軽減するばかりでなく、ガバナー補佐がガバナーの責務を分担することで、地区の運営の再編成が今まで以上に可能になったり、より柔軟性をもった公式訪問が、実施できるようになるという効果がありました。

世界でDLPを試験的に先に実施した12地区は、1人のガバナー補佐が担当するクラブは、4～8クラブが妥当、と判断しています。なお、2002年6月30日までに、すべての地区がDLPを開発、採択しなければならなくなりました。

#### ガバナー補佐の仕事

地区の中を分け、1人のガバナー補佐が数クラブを担当することにより、ガバナーはクラブの管理面に付随する任務の多くを、補佐に委任できるようになりました。

具体的には、ガバナー補佐は、PETSや地区協議会に出席したり、各クラブを訪問したり、そのスケジュールや計画を立てたりします。地区大会の各クラブ紹介の折、ガバナー補佐が自分の担当しているクラブについて、一言コメントを添えて紹介するという例も増えてきました。

#### ガバナー補佐になるための資格と研修

ガバナー補佐も、ガバナーと同じように、その資格に対しては細かい決まりがあります。少なくとも3年間、名誉会員以外の会員身分であること、「地区内クラブに所属している瑕疵なき会員」であること、「クラブ会長を全期務めた経験」などが、必要です（『手続要覧』2010年P41）。ガバナー補佐は毎年、地区から1年の任期で、任命されるものですが、地区指導者の継続性を図るため、そして、多くの指導者に奉仕の機会を提供することができるように、その1年の任期は3期までに限って、務めることが推奨されています。こういった意味合いも含むので、パストガバナーの任命はしないように、となっています（『手続要覧2010年』P41を参照）。

研修は、ガバナーエレクトにより行われます。ガバナーエレクトは、地区諮問委員会や地区研修リーダーの協力を得て、ガバナー補佐の研修プログラムを開発、実施する義務を負っているからです。

（「ロータリージャパン」より <http://www.rotary.or.jp/>）